

■福岡市における発達障がいの現状

(1) 乳幼児期

○療育センター等における新規相談児数と発達障がいの診断

新規の受診児数は年々増えており、新規相談の約6割が発達障がいと診断されている。

	H28	H29	H30	R1	R2
新規受診者(人)	1,423	1,417	1,518	1,614	1,708
発達障がいと診断された人数(人)	938	908	1,000	1,016	1,086
割合	65.9%	64.1%	65.9%	62.9%	63.6%

※療育センター等・・・心身障がい福祉センター、西部療育センター、東部療育センター

(2) 学齢期

○福岡市立小・中学校の通常学級に在籍する発達障がいの可能性のある児童・生徒

	H28	H29	H30	R1	R2
診断あり(人)	699	836	1,050	1,128	1,457
割合	29.3%	34.0%	39.5%	37.8%	42.3%
診断なし(人)	1,688	1,625	1,611	1,858	1,986
割合	70.7%	66.0%	60.5%	62.2%	57.7%
合計(人)	2,387	2,461	2,661	2,986	3,443
全児童・生徒に対する割合	2.11%	2.16%	2.32%	2.60%	2.96%

(3) 発達障がい者支援センター

○発達障がい者支援センターにおける年間相談者数の推移

	H28	H29	H30	R1	R2
実相談者数(人)	1,453	1,514	1,404	1,331	1,087
0～18歳(人)	679	693	678	588	484
割合	46.7%	45.7%	48.3%	44.2%	44.5%
19歳以上(人)	639	714	642	657	512
割合	44.0%	47.2%	45.7%	49.4%	47.1%
不明(人)	135	107	84	86	91
割合	9.3%	7.1%	6.0%	6.4%	8.4%

(4) 区障がい者基幹相談支援センター

○区障がい者基幹相談支援センターにおける発達障がい児者の新規相談件数

	H28	H29	H30	R1	R2
発達障がい者	—	98	98	106	88
発達障がい児	—	36	58	70	61
合計(人)	—	134	156	176	149

※区障がい者基幹相談支援センターはH29年より開設